

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	重症患者の人工呼吸器管理におけるフェンタニルとレミフェンタニルの比較：後ろ向き前後研究		
1. 研究の目的と方法	当院ではこれまで重症患者の気管挿管時にフェンタニルという鎮痛薬を使用していましたが、薬剤供給の問題によりレミフェンタニルという別の薬剤に変更しました。本研究では、薬剤変更が患者さんの治療経過にどのような影響を与えたかを調べます。具体的には、人工呼吸器を外すまでの日数を中心に、せん妄や鎮静の安定性、痛みの有無などを過去のカルテの診療記録から確認し、治療の質の向上につなげることを目的としています。 この研究では、新たに受診したり検査をしたりすることはありません。これまでに当院集中治療室に入室されていた間に行われた診療の記録から、研究に必要な情報を得て行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2023 年 4 月 1 日～2025 年 6 月 30 日までの間に東京慈恵会医科大学附属病院の集中治療室にて人工呼吸器管理を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、重症度を表すスコア、血液ガス分析データ、ICU 在室時間、入院日数、人工呼吸器の使用、昇圧薬の使用、使用薬剤、血液検査、転機など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座集中治療部
		氏名	藤井 智子
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

	責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 8 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 集中治療部 研究責任者：教授 藤井 智子(ふじい ともこ) 電話番号：03-3433-1111 (内線 4070) 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。